

あのまち、このまち情報

近郊のイベント情報を紹介します。

(広報元気編集室)

～登別市郷土資料館無料開放～

敷地に育つサクラやブナ、モミジやツツジなどが鮮やかに色づくこの時季に合わせ、資料館を開放します。

日時 11月7日(土)～15日(日)

体験学習「まっかな秋～資料館で遊ぼう」

日時 11月8日(日) 10時～12時

内容 竹トンボや凧作り、折り染め体験、木や竹を使って工作します。

定員 30名 ※前日までに申し込みしてください。

詳細 同資料館 ☎0143-88-1339

本はともだち！ みみずく文庫

絵本を中心とした子どもの図書館（無料）です。赤ちゃんから小学生まで楽しめます。

開放日 11月9日(月)、23日(月) 11時～16時30分

会場 みみずく文庫（末広町、緑丘福祉館近く）

◎萩野児童館でのおはなし会

日時 11月14日(土) 13時30分

内容 くまのおさんぽ、絵本「ココロさんのかかし」「ナミチカのきのこがり」ほか。

◎美園児童館でのおはなし会

日時 11月28日(土) 14時

内容 くまのおさんぽ、絵本「ぴのちゃんときむさむねこ」、大型絵本「もりのかくれんぼう」ほか。

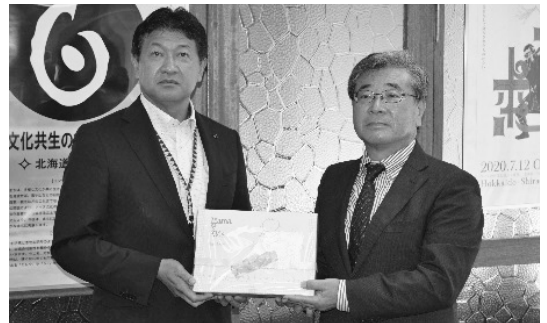
詳細 山下 ☎090-6999-3902

まちづくり 協力に感謝

株式会社ナチュラルサイエンス 新生児にベビーギフト寄贈

化粧品の製造・販売「株式会社ナチュラルサイエンス」（小松令以子社長）から、町が新生児の誕生を祝い贈る子育て支援パッケージの一つに―と、同社製造のベビーギフト100セット（1セット税込み5,390円）の寄贈を受けました。同寄贈は今回で4年目になりました。

セットは低刺激処方こだわりの同社ブランド「ママ&キッズ」（全身シャンプーやローション、クリームなど5点）。高島章同社取締役工園長が「赤ちゃんの肌トラブル解消、改善に」と寄贈。戸田安彦町長は「今年は町民全世帯に消毒液なども寄贈いただき感謝しています。引き続きの支援をお願いします」と感謝を述べました。ギフトは新生児訪問の際に渡される。（9月28日）



いぶり中央漁協 ホッキ貝寄贈 給食食材に

いぶり中央漁業協同組合（松田嘉邦組合長）から、「町内の子どもたちに」と、白老産のホッキ貝約100kgの無償提供を受けました。中村政信副組合長は「子どもたちが大きくなって町外に行っても、地元の味を覚えてほしい」と安藤尚志教育長に手渡しました。ホッキご飯として各小中学校の給食に提供されました。（9月25日）

とまこまい広域農協が新米プレゼント

とまこまい広域農業協同組合から、新米50kgの寄贈を受けました。お米は粒の大きさや精米タンパク基準などにこだわった高品質ブランド米「たんとうまい」。今季はおおむね良好な気候が続き、収量、品質ともに良好。堀弘幸代表理事専務は「今年も力強い支援をいただきおいしいお米を作ることができました。ぜひ味わってもらいたい」と話していました。町内の保育園や幼稚園の給食に活用されます。（10月7日）

